

日本生物教育学会 九州支部会員各位

日本生物教育学会九州支部
支部長 牧野 治敏

「オンラインでもできる実験・観察ワークショップ」のご案内

日本生物教育学会九州支部では、恒例の夏期研修会を標記のテーマにて開催致します。昨秋に同様の趣旨で開催しましたが、現在もコロナ禍中にあり、対面授業ができずオンラインであっても実験・観察は何らかの方法で実施すべきだと考えています。オンラインで実験・観察を実践していくためのノウハウを共有し、より良い実践事例を蓄積していくことが今後益々必要となってくることから、今回の研修を企画致しました。

午前の部では、ワークショップの形式で煮干しの解剖を行います。オンラインで要領を確認し、講師の指導を受けながら実習を進めていきます。午後の部では、午前の実習の振り返りを行い、質疑や感想などを共有します。また、フリートークの時間を設けて、オンライン授業で使える画像などの資料の情報交換をする予定です。

今回も前回と同様にオンラインで実施します。参加にはインターネット環境及び遠隔会議システム Zoom が使える PC 等の機器が必要となります。なお、今回の参加は会員のみに限らせていただきます。皆様の参加をお待ちしております。

記

- 日時 令和3年7月22日（木曜・海の日）10:00～15:00
- 日程 9:30～10:00 Zoom への接続・入室
(予定) 10:00～10:10 支部長挨拶・諸連絡等
10:10～12:00 研修Ⅰ（煮干しとイワシの解剖実習）
昼休み
13:00～15:00 研修Ⅱ（午前の実習の振り返り、会員からの情報提供等）
※終了時間は変更になることがあります
- 会場 オンライン開催 遠隔会議システム Zoom
- 後援 今回の研修は申請を行いません
- 準備していただくもの
 - ・煮干し（午前の研修Ⅰで数匹使用します。実習中はカタクチイワシで説明しますが、種類は何でも構いません。）
 - ・先の細い箸や爪楊枝（ピンセットの代用）、白い紙（解剖皿の代用）、コップ
 - ・オンライン授業で使える画像などの資料（午後の研修Ⅱの情報提供に共有していただけるオリジナルの画像などの資料をお持ちでしたらお願いします。何でも構いません。例：飼育しているボルボックス、自作の教材教具・観察器具装置など）
- 参加申し込み・連絡先、申し込み〆切日
今回の参加は支部会員の方に限ります。参加の申し込みは、氏名、所属（学校名等）、携帯電話番号、メールアドレスを明記の上、e-mail でお願ひします。期日までに申し込みをされた方へ、開催の約1週間前までに当日の参加 URL とパスワードを配信する予定です。
申込先：日本生物教育学会九州支部事務局（中村学園女子中学校・高等学校） 平田晃己
e-mail hirata@njh.ed.jp または terukiyoryo@yahoo.co.jp
※上記アドレスからの受信ができるよう設定をお願いします。
参加申し込み〆切日：7月3日（土）
- その他
会の途中での入退出は可能です。
Zoom の利用法や PC 設定等のお問い合わせはご遠慮ください。